

公益財団法人食生活研究会 2026年度事業計画

2026年度は、既存の4事業の充実を図る。

1. 研究助成事業

2026年度は、2月4日開催の第20回研究助成事業選考委員会で候補者として選定された研究助成計21件、及びその他研究補助2件を加えた23件に対する助成を行う。

2026年度助成候補者は以下の者とする。

① 研究助成 21件

	氏名	機関名	研究テーマ
1	まつい しょう 松 居 翔	京都大学大学院農学研究科食品生物科学専攻栄養化学分野 助教	肝臓の尿素回路が食欲を調節するしくみの解明
2	みしま えいかん 三 島 英 換	東北大学大学院医学系研究科レドックス分子医学分野 学術研究員	脂質酸化依存性細胞死フェロトーシスを制御する食品機能性成分の探索
3	さかぐち よしひこ 阪 口 義 彦	徳島文理大学薬学部薬学科微生物学 准教授	腸内放線菌が切り拓く小麦の新たな機能性～潜在能力を引き出す新展開～
4	なんり ひなこ 南里 妃名子	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所臨床栄養研究センター 行動生理研究室室長（併任）ヘルス・メディカル微生物研究センター健康マイクrobiオームプロジェクト プロジェクトリーダー	フレイル予防を目指したエネルギー産生栄養素の最適化：栄養幾何学からのアプローチ
5	しだ しづか 志田 静夏	国立医薬品食品衛生研究所食品部 第三室長	食品に含まれる肝毒性ピロリジンアルカロイドの包括的定量分析法の開発
6	やました やすひさ 山 下 泰 尚	県立広島大学生物資源科学部教授	ケトジェニック(糖質制限)ダイエットが引き起こす排卵障害メ

			カニズムの解明とその治療法の開発
7	よこやま いっせい 横山 壱成	九州大学大学院農学研究院 資源生物科学部門 動物・海洋生物科学講座 畜産化学研究室 助教	食品の加熱香気をもたらす生理機能：メタボローム解析を通じた生体変化の検討
8	かのう やすひこ 加納 安彦	名古屋大学 環境医学研究所 MIRAIC-未来の医学研究センター 助教	食品誤情報の受容要因の解明とデバッキング教材の開発
9	はやみ なおみ 早見 直美	大阪公立大学大学院生活科学研究科 准教授	ヘルスリテラシーの向上は若年女性のやせ願望・ダイエット行動の改善に寄与しうるのか：プログラム開発と有用性の検証
10	なかにし 中西 もも	東京大学大学院農学生命科学研究科 One Earth Guardians 育成機構 准教授	One Earth Guardians 育成プログラムによる持続可能な食生活モデルの構築に資する実学研修と学際的実証研究
11	むらかみ けんたろう 村上 健太郎	東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻社会予防疫学分野 教授	食を中心とした学際領域科学としての栄養疫学を発展させるための基盤研究
12	ふじはら たつし 藤原 辰史	京都大学人文科学研究所 教授	食の視点からの世界現代史叙述への挑戦—物質循環のなかの人間たち
13	いいじま ようこ 飯島 陽子	工学院大学先進工学部 応用化学科 教授	食品の嗜好性を決める風味要因のフレーバーオミクスによる解明と調理効果の検証
14	いわつき けん 岩槻 健	東京農業大学応用生物科学部 食品安全健康学科 教授	霊長類オルガノイド培養系を用いた内胚葉センサーに関する研究
15	なかたに ともあき 中谷 朋昭	東京大学大学院農学生命科学研究科農業・資源経済学専攻 准教授	新たなタンパク質源の受容態度に関する国際比較研究
16	あおやぎ 青柳 みどり	中央大学総合政策学部 教授	気候変動による影響下にある社会での食品安全のあり方に関する研究

17	なんり あきこ 南里 明子	福岡女子大学 国際文理学部 食・健康学科 准教授	糖尿病やうつなどの生活習慣病 予防に関する栄養疫学研究
18	おさかだ たくや 小坂田 拓哉	東京科学大学 生命理工学院 特任准教授	社会的ストレスを原因とし た食思不振の原因を脳機能から 解き明かす
19	うえだ はるか 上田 遥	東京大学大学院農学生命科学 研究科 農業・資源経済学専 攻 助教	近現代日本料理の系譜と体系化
20	ながい たかし 永井 孝志	国立研究開発法人農業・食品 産業技術総合研究機構 農業 環境研究部門 土壌環境管理 研究領域 上級研究員	食品関連ハザードのリスクラン キングを構築するための評価法 の開発とリスクコミュニケーションへの有用性や負の影響の評価
21	ささはら かずとし 笹原 和俊	東京科学大学環境・社会理工 学院 イノベーション科学系 教授	デジタル空間における不確実情 報の拡散ダイナミクスの学際的 解明

② その他研究補助 2件

	代表者氏名	機関名	内容
1	とうはら かずしげ 東原 和成	東京大学大学院農学生命科学 研究科 研究科長・ 農学部長・教授	持続可能な食料システムの実現へ の貢献を目指す農学教育研究にお けるイノベーションエコシステム の構築
2	みうら ひろき 三浦 浩喜	国立大学法人福島大学 学長	農学の特色ある教育研究による福 島の復興と食農人材の養成

2. 講演会

第34回「食と健康」講演会を9月3日（木）午後 クラブ関東で開催。

講演会内容は講演1題と研究成果発表1名とする。

また、第14回フードコミュニケーション講演会を6月3日（水）、第15回フー
ドコミュニケーション講演会を11月25日（水）ともに午前、KKRホテル東京
で開催する。

3. 海外からの留学生支援事業

2026年度の留学生支援事業は、昨年11月5日開催の企画委員会及びその後の書面審査において適正性に問題ないとの答申を得た応募者のうち以下の8名にそれぞれ奨学金100万円を支給する。

- ① グエン・タン・ジャンさん、22歳、女性、出身国：ベトナム
立教大学理学部生命理学科2年在籍
- ② リャオ・イーシャンさん、31歳、男性、出身国：台湾
東京大学大学院工学系研究科建築専攻博士後期課程2年在籍
- ③ タンリリアン・アンジェリカ・チャンドラさん、20歳、女性、出身国：インドネシア
東京農業大学応用生物科学部食品安全健康学科1年在籍
- ④ ホ・ソンフォンさん、22歳、男性、出身国：マレーシア
東京科学大学物質理工学院応用化学系学士課程2年在籍
- ⑤ ルイン・ミョー・トゥさん、23歳、男性、出身国：ミャンマー
大阪大学人間科学部人間科学科1年在籍
- ⑥ ダニエル・ジーン・エリクソンさん、28歳、女性、出身国：アメリカ
神戸大学大学院農学研究科生命機能科学専攻応用機能生物学修士1年在籍
- ⑦ プロハツカ・ダリヤ・マグダレーナさん、25歳、女性、出身国：ポーランド
お茶の水女子大学文教育学部人間社会科学科1年在籍
- ⑧ セーミー・クンピノーさん、21歳、女性、出身国：タイ
北部タイ大学生日本語スピーチコンテスト優勝者
上智大学言語教育研究センター留学予定

4. 我が国から海外への留学生支援

2025年度支援開始の2名（内、1名は来年2月に留学を終え帰国予定）に加え、留学先の事情により渡航が遅れていた1名、新たに本年1月19日及び2月20日に開催した選考委員会で候補者として選定された下記の3名の合計6名に奨学金を支給する。

奨学金額は年額15千米ドルとする。

- ① 小泉 淳 慶應義塾大学理工学部物理情報工学科先端数物科学専攻
留学希望先 スイス連邦工科大学大学院チューリッヒ校
2年間（2026年9月～2028年8月）
- ② 大野 こころ 青山学院大学国際政治経済学部国際政治学科
留学希望先 ヘルシンキ大学大学院修士課程
2年間（2026年8月～2028年8月）
- ③ 川道 美悠 千葉大学園芸学部食料資源経済学科卒
留学希望先 ワーゲニンゲン大学大学院
2年間（2026年9月～2028年8月）

5. その他

人道支援・災害復興支援寄付については、不特定多数の利益に貢献することができる寄付先を選定し、1件300千円の寄付を行う。寄付先の選定は理事長に一任願いたい。